

会議録

会議の名称	令和元年度第4回野洲市子育て支援会議
開催日時	令和元年11月15日(金) 10時00分から11時半まで
開催場所	野洲市役所 本館3階 第1委員会室
【出席者の氏名等】 ・野洲市子育て支援会議委員（◎：会長 ○：副会長） ※順不同、欠席4名（深尾望委員、湊景子委員、橘円委員、八木芳良委員） 森嶋利成委員、岡本恵利華委員、山口桂子委員、○水谷威彦委員、◎前川頼子委員、辻川眞由美委員、安田亮委員 ・事務局側出席者 市：赤坂健康福祉部政策監、田中健康福祉部次長、 こども課：井狩課長、鎌田課長補佐、宮崎課長補佐、西村課長補佐、中野 受託業者：㈱ぎょうせい 中井主任研究員 ・傍聴者1名	
【会議の目的・主旨】 ・審議 第二期野洲市子ども・子育て支援事業計画（案）について【資料3、資料3－1】 ・報告 野洲市民間保育園の認定こども園への移行について（変更）【資料4】 【審議結果】 ・第二期野洲市子ども・子育て支援事業計画（案）について →資料3、資料3－1に基づいて、事務局より説明を行ったところ、委員より質疑があったことから、事務局にて最終調整を行う。最終調整した計画（案）は、前川会長の確認をもって承認されることとなった。質疑応答については以下のとおり。 質問①：地域子育て支援拠点事業の確保方策（計画案35ページ）について、前回の素案から実施か所数に変化がないのに、年間延べ利用者数に変更が生じている箇所について、その理由を確認したい。 回答①：前回の素案では見込量を超えて確保できる量を数値として記載していたが、今回の案では当該事業を行う施設に確認を行い、確保できる量の精査を行ったためである。 質問②：ニーズ調査結果の記載（計画案14ページ）について、調査結果を記述した本文とそのポイントをまとめた文章で同様の表現があり、表現を変えた方がよいのではないかと。また、資料編の事業内容一覧（計画案67ページ以降）については、各事業の担当課を追加してほしい。さらに、計画案50ページの「父母」、52ページの「親」の文言について、様々な家庭を考慮した表現とするのが望ましい。 回答②：ニーズ調査結果（計画案14ページ）におけるポイント箇所の文章は、回答結果の上位3つを記載したものとなっているが、ご指摘を踏まえて、変更の検討を行う。資料編の事業内容一覧については担当課の欄を追加し、「父母」「親」の表現については確認し修正する。	

質問③：資料３と資料３－１で、本文の内容表記が異なる箇所（計画案60ページ本文６段落目の末尾「さらに、…」の部分）があるが、どちらが正しいのか。

回答③：資料３の計画案の表記が正しく、資料３－１を改める。

【報告事項】

- ・野洲市民間保育園の認定こども園への移行について（変更）

→資料４に基づき、事務局より野洲市民間保育園の認定こども園への移行について（変更）の説明を行った。意見等はなかった。

【その他】

- ・野洲市子育て支援会議委員（第４期）の選任について、事務局から説明し、現委員（第３期）にあつては、第二期野洲市子ども・子育て支援事業計画の策定に向けて継続して審議願いたいことから、引き続き委員の就任を依頼した。

→所属団体の任期によるものや、諸事情によるもので途中交代があることを確認し、出席委員からの反対はなかった。

- ・最終調整し承認が得られた第二期野洲市子ども・子育て支援事業計画（案）については、令和元年12月23日から令和２年１月13日にかけてパブリックコメントを行う予定である。

- ・次回の会議は、令和２年１月24日（金）10時00分から開催予定とする。

【提出された主な資料等】

- ・資料１：野洲市子育て支援会議名簿（第３期）
- ・資料２：野洲市子育て支援会議条例及び規則
- ・資料３：第二期野洲市子ども・子育て支援事業計画（案）
- ・資料３－１：第二期野洲市子ども・子育て支援事業計画素案からの更新内容
- ・第二期野洲市子ども・子育て支援事業計画（案）の35ページの差し替え分
- ・資料４：野洲市民間保育園の認定こども園への移行について（変更）